



平成24年3月期 第1四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成23年8月1日

上場会社名 アステラス製薬株式会社
 コード番号 4503
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 畑中 好彦
 問合せ先責任者(役職名) 広報部長 (氏名) 河村 真
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有・無
 四半期決算説明会開催の有無: 有・無 (証券アナリスト・機関投資家・報道機関向け)

上場取引所 東証一部・大証一部
 U R L <http://www.astellas.com/jp/>

TEL (03)3244-3201

配当支払開始予定日 -

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	251,617	5.9	48,801	△13.3	50,337	△11.6	25,146	△36.3
23年3月期第1四半期	237,491	△5.8	56,270	△18.6	56,936	△18.2	39,464	△10.3

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 14,385百万円(-%) 23年3月期第1四半期 △11,470百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	54 45	54 39
23年3月期第1四半期	85 45	85 38

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,351,736	1,005,546	74.3
23年3月期	1,335,091	1,021,096	76.4

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 1,003,950百万円 23年3月期 1,019,574百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	-	60 00	-	65 00	125 00
24年3月期	-	-	-	-	-
24年3月期(予想)	-	60 00	-	65 00	125 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 有・ 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	478,000	3.5	71,000	4.5	72,000	9.9	39,000	△11.1	84 45	
通期	974,000	2.1	135,000	13.3	136,500	18.6	81,000	19.7	175 39	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有・ 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動： 有・無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有・無

(注) 詳細は、添付資料P.7「サマリー情報（その他）に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有・無

② ①以外の会計方針の変更： 有・無

③ 会計上の見積りの変更： 有・無

④ 修正再表示： 有・無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期第1四半期	467,964,635株	23年3月期	467,964,635株
-------------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期第1四半期	6,132,172株	23年3月期	6,138,000株
-------------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期第1四半期	461,830,253株	23年3月期第1四半期	461,821,991株
-------------	--------------	-------------	--------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想及び添付資料に含まれる将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。なお業績予想に関する事項は、添付資料P.6を参照ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

四半期決算補足説明資料は四半期決算短信に添付しております。

また、平成23年8月1日（月）に証券アナリスト・機関投資家・報道機関向けにカンファレンス・コールを開催する予定です。このカンファレンス・コールの音声については、当日使用する四半期決算説明資料とともに、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 5
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 6
2. サマリー情報（その他）に関する事項	P. 7
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 7
3. 四半期連結財務諸表	P. 8
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 9
四半期連結損益計算書	P. 9
四半期包括利益計算書	P. 10
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 11
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(2011年4月1日から6月30日)の連結業績は、以下の通り売上高は増収、営業利益、経常利益、四半期純利益は減益となりました。

なお、当第1四半期の為替レートは、前年同期に比べ、ユーロに対して円は同水準で推移し、米ドルに対しては10円の円高となりました。これらの結果、売上高においては61億円の減収、営業利益においては51億円の減益の影響がありました。

[連結業績]

(単位：百万円、端数切捨て)

	前年第1四半期 (2011年3月期)	当第1四半期 (2012年3月期)	対前年同期増減額 (増減率)
売上高	237,491	251,617	14,126 (5.9%)
営業利益	56,270	48,801	△7,468 (△13.3%)
経常利益	56,936	50,337	△6,599 (△11.6%)
四半期純利益	39,464	25,146	△14,318 (△36.3%)

(注) 包括利益 当第1四半期 14,385百万円(対前年同期増減率 -%)
前年第1四半期 △11,470百万円

<研究開発費>

	前年第1四半期	当第1四半期
研究開発費	38,511百万円	43,531百万円

<為替レート>

	前年第1四半期	当第1四半期
円/米ドル	92円	82円
円/ユーロ	117円	117円

※2010年6月に買収した OSI Pharmaceuticals, Inc. (以下、OSI 社) の損益については、前年第2四半期連結業績より計上していることから、前年第1四半期には含まれておりません。

【売上高】

連結売上高は2,516億円(前年同期比5.9%増)となりました。

- ・ グローバル製品である過活動膀胱治療剤**ベシケア**が引き続き伸長しました。免疫抑制剤**プログラフ**は、日本及び欧州で好調に推移しましたが、米国での後発医薬品による影響などにより売上が減少しました。また、前立腺肥大症の排尿障害改善剤**ハルナール**の売上は減少しました。
- ・ 国内市場においては、主力品並びに新製品の売上が順調に拡大しました。
- ・ また、抗がん剤**タルセバ**などの OSI 社関連収入が増収に寄与しました。

(地域別売上高の状況)

※地域別売上高については売上元会社の所在地を元に集計しています。

◇ 日本

日本の売上高は1,393億円(同2.1%増)となりました。このうち、国内市場での売上高は順調に拡大し、1,345億円(同2.4%増)となりました。

- ・ **プログラフ**、**ベシケア**のほか、入眠剤**マイスリー**、非ステロイド性消炎・鎮痛剤**セレコックス**、統合失調症治療剤**セロクエル**などが伸長しました。持続性アンジオテンシンⅡ受容体拮抗剤**ミカルディス**は、利尿剤との配合剤である**ミコンビ**及びカルシウム拮抗剤との配合剤である**ミカムロ**と併せ売上を拡大しました。また、2010年1月に発売した成人気管支喘息治療剤**シムビコート**などの新製品が売上拡大に寄与しました。
- ・ 一方、消化性潰瘍・胃炎治療剤**ガスター**、**ハルナール**などの売上が減少しました。

◇ 海外

米州の売上高は482億円(同21.4%増)となりました。なお、現地通貨ベースでの売上高は590百万ドル(同36.7%増)となりました。

- ・ **ベシケア**に加え、心機能検査補助剤**レキスキャン**が伸長しました。**プログラフ**は後発医薬品による影響を受け減収となりました。
- ・ また、**タルセバ**などの OSI 社関連収入が増収に寄与しました。

欧州の売上高は549億円(同5.0%増)となりました。なお、現地通貨ベースでの売上高は467百万ユーロ(同4.6%増)となりました。

- ・ **ベシケア**の売上が拡大したほか、キャンディン系注射用抗真菌剤**マイカミン**、進行性前立腺がん治療剤**エリガード**が堅調に推移しました。
- ・ **プログラフ**の自社販売の売上高は、1日1回製剤**アドバグラフ**の寄与により伸長しました。なお、**プログラフ**については、2009年6月に欧州主要国で物質特許が満了し、複数の国で後発医薬品の発売が確認されています。
- ・ **ハルナール**の自社販売の売上並びにバルク・ロイヤリティ収入は減少しました。

アジアの売上高は90億円(同1.6%増)となりました。

- ・ **ベシケア**、**マイカミン**などが拡大し、増収となりました。

【営業利益】

連結営業利益は488億円（同13.3%減）となりました。

- ・ 売上高の増加により、売上総利益は1,741億円（同3.2%増）となりました。なお、売上原価率は、グループ間取引における未実現利益消去に伴う為替の影響などにより前年同期より1.8ポイント上昇し30.8%となりました。
- ・ 販売費及び一般管理費合計は1,253億円（同11.5%増）となりました。
- ・ このうち、研究開発費は、OSI社に係わる研究開発費が加わったことなどから435億円（同13.0%増）となり、対売上高研究開発費比率は、前年同期より1.1ポイント上昇し17.3%となりました。
- ・ また、研究開発費を除く販売費及び一般管理費は、OSI社の買収に伴う無形資産の減価償却費及びのれん償却費63億円を当第1四半期に計上したことなどから、817億円（同10.7%増）となりました。

【経常利益】

連結経常利益は503億円（同11.6%減）となりました。

- ・ 営業外収益は、前年同期に比べ5億円増加し、16億円となりました。営業外費用は前年同期に比べ3億円減少し、1億円となりました。

【四半期純利益】

連結四半期純利益は251億円（同36.3%減）となりました。

- ・ 特別利益は、投資有価証券売却益21億円を計上したことなどにより27億円となりました。
- ・ 特別損失は、56億円となりました。当第1四半期において、当社の子会社であるプロシディオン社が保有するDPP-IV阻害剤に関する知的財産及び付随するロイヤリティをRoyalty Pharma Finance Trustに売却することで合意したことに伴い、減損損失34億円を計上しました。このほか、東日本大震災による損失8億円を計上しました。
- ・ また、当第1四半期において、海外グループ会社からの配当方針を変更しました。これに伴い、各グループ会社の留保利益に係わる繰延税金負債を計上したことから、前年同期に比べ、実効税率が一時的に上昇しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

<貸借対照表>

当第1四半期末(2011年6月30日時点)における総資産は、1兆3,517億円(前期末比166億円増)となりました。現金及び預金が231億円、有価証券が122億円増加するなど、流動資産が358億円増加した一方、特許権の償却などにより固定資産が192億円減少しました。

負債は、3,461億円(同321億円増)となりました。未払金など、その他の流動負債が増加しました。

純資産は、1兆55億円(同155億円減)、自己資本比率は74.3%となりました。四半期純利益251億円を計上した一方で、剰余金の配当300億円を実施しました。また、為替換算調整勘定が純資産の減少方向に112億円変動しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期(2012年3月期)の第2四半期連結累計期間業績予想及び通期連結業績予想は以下のとおりであり、2011年5月発表時点からの変更はありません。

[第2四半期連結累計期間業績予想]

(単位：百万円、端数切捨て)

	2011年3月期 第2四半期実績	2012年3月期 第2四半期予想	増減額 (増減率)
売上高	461,729	478,000	16,270 (3.5%)
営業利益	67,920	71,000	3,079 (4.5%)
経常利益	65,499	72,000	6,500 (9.9%)
四半期純利益	43,887	39,000	△4,887 (△11.1%)

[通期連結業績予想]

(単位：百万円、端数切捨て)

	2011年3月期 通期実績	2012年3月期 通期予想	増減額 (増減率)
売上高	953,947	974,000	20,052 (2.1%)
営業利益	119,180	135,000	15,819 (13.3%)
経常利益	115,058	136,500	21,441 (18.6%)
当期純利益	67,650	81,000	13,349 (19.7%)

(注) 2012年3月期 通期の想定為替レート：80円/米ドル、110円/ユーロ

2011年3月期 通期の為替レート(実績)：86円/米ドル、113円/ユーロ

2011年3月期 第2四半期の為替レート(実績)：89円/米ドル、114円/ユーロ

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	142,895	166,017
受取手形及び売掛金	262,512	260,382
有価証券	33,908	46,204
たな卸資産	116,881	115,076
その他	98,352	102,774
貸倒引当金	△1,395	△1,432
流動資産合計	653,154	689,022
固定資産		
有形固定資産	190,160	191,130
無形固定資産		
のれん	101,255	101,667
特許権	236,736	226,116
その他	29,186	28,083
無形固定資産合計	367,178	355,867
投資その他の資産		
投資有価証券	60,204	58,579
その他	64,438	57,180
貸倒引当金	△44	△44
投資その他の資産合計	124,598	115,715
固定資産合計	681,936	662,713
資産合計	1,335,091	1,351,736
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	88,601	97,292
未払法人税等	19,813	15,541
引当金	3,500	3,787
その他	127,732	156,942
流動負債合計	239,648	273,563
固定負債		
退職給付引当金	17,235	17,236
その他	57,110	55,389
固定負債合計	74,346	72,626
負債合計	313,994	346,189
純資産の部		
株主資本		
資本金	103,000	103,000
資本剰余金	176,821	176,821
利益剰余金	874,351	869,465
自己株式	△23,492	△23,469
株主資本合計	1,130,682	1,125,819
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,479	10,006
為替換算調整勘定	△120,587	△131,874
その他の包括利益累計額合計	△111,107	△121,868
新株予約権	1,522	1,595
純資産合計	1,021,096	1,005,546
負債純資産合計	1,335,091	1,351,736

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	237,491	251,617
売上原価	68,802	77,485
売上総利益	168,688	174,131
販売費及び一般管理費	112,417	125,330
営業利益	56,270	48,801
営業外収益		
受取利息	335	318
受取配当金	562	516
持分法による投資利益	—	68
為替差益	—	582
その他	214	178
営業外収益合計	1,113	1,665
営業外費用		
持分法による投資損失	136	—
為替差損	176	—
その他	134	129
営業外費用合計	446	129
経常利益	56,936	50,337
特別利益		
固定資産売却益	11	5
投資有価証券売却益	72	2,162
その他	88	561
特別利益合計	172	2,729
特別損失		
固定資産除売却損	227	384
減損損失	—	3,435
災害による損失	—	856
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	559	—
その他	112	930
特別損失合計	900	5,606
税金等調整前四半期純利益	56,209	47,460
法人税等	16,744	22,314
少数株主損益調整前四半期純利益	39,464	25,146
四半期純利益	39,464	25,146

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	39,464	25,146
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,191	526
為替換算調整勘定	△48,744	△11,287
その他の包括利益合計	△50,935	△10,761
四半期包括利益	△11,470	14,385
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△11,470	14,385
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

2012年3月期第1四半期決算 補足情報

【業績情報】

1. 連結損益の詳細
2. 地域別売上高・営業利益
3. 為替レートの状況
4. 研究開発費の状況
5. 医療用医薬品事業の詳細
6. 連結貸借対照表

【開発品情報】

新薬開発状況

1. 連結損益の詳細

(億円)

	11/3期 1Q	12/3期 1Q	増減	増減率
売上高	2,374	2,516	141	5.9%
売上原価	688	774	86	12.6%
(売上高比率)	29.0%	30.8%		
売上総利益	1,686	1,741	54	3.2%
販売費・一般管理費	1,124	1,253	129	11.5%
(売上高比率)	47.3%	49.8%		
研究開発費	385	435	50	13.0%
研究開発費を除く販売費・一般管理費	739	817	78	10.7%
内、広告費・販売促進費	229	207	-21	-9.4%
人件費	305	325	19	6.4%
その他費用	203	284	81	39.8%
営業利益	562	488	-74	-13.3%
(売上高比率)	23.7%	19.4%		
営業外収益	11	16	5	49.6%
内、為替差益	-	5	5	-
営業外費用	4	1	-3	-71.0%
内、為替差損	1	-	-1	-
経常利益	569	503	-65	-11.6%
(売上高比率)	24.0%	20.0%		
特別利益	1	27	25	-
内、投資有価証券売却益	0	21	20	-
特別損失	9	56	47	522.8%
内、固定資産除売却損	2	3	1	68.9%
減損損失	-	34	34	-
災害による損失	-	8	8	-
その他	6	9	2	38.3%
税金等調整前当期純利益 (税金等調整前四半期純利益)	562	474	-87	-15.6%
法人税等	167	223	55	33.3%
少数株主利益	-	-	-	-
当期純利益 (四半期純利益)	394	251	-143	-36.3%
(売上高比率)	16.6%	10.0%		
包括利益	-114	143	258	-

12/3期 2Q予想	増減率	12/3期 通期予想	増減率
4,780	3.5%	9,740	2.1%
980	-6.5%	1,990	-8.4%
710	4.5%	1,350	13.3%
14.9%		13.9%	
720	9.9%	1,365	18.6%
15.1%		14.0%	
390	-11.1%	810	19.7%
8.2%		8.3%	

2. 地域別売上高・営業利益

(億円)

	11/3期 1Q		12/3期 1Q		増減	増減率
	売上高	増減率	売上高	増減率		
外部売上高						
日本	2,374	5.9%	2,516	5.9%	141	5.9%
米州	1,364	2.1%	1,393	2.1%	28	2.1%
	57.5%		55.4%			
欧州	397	21.4%	482	21.4%	85	21.4%
	16.7%		19.2%			
アジア	523	5.0%	549	5.0%	25	5.0%
	22.0%		21.8%			
	89	1.6%	90	1.6%	1	1.6%
	3.8%		3.6%			
営業利益	562	-13.3%	488	-13.3%	-74	-13.3%
日本	337	-27.3%	245	-27.3%	-92	-27.3%
	59.9%		50.2%			
米州	38	-62.1%	14	-62.1%	-23	-62.1%
	6.9%		3.0%			
欧州	256	-25.2%	192	-25.2%	-64	-25.2%
	45.6%		39.3%			
アジア	16	3.7%	16	3.7%	0	3.7%
	2.9%		3.5%			
消去または全社	-86		19		105	

注:売上元会社の所在地を元に集計しています。

12/3期 2Q予想	増減率	12/3期 通期予想	増減率
4,780	3.5%	9,740	2.1%
2,685	2.8%	5,508	1.3%
56.2%		56.6%	
967	9.1%	1,927	3.3%
20.2%		19.8%	
936	-1.2%	1,913	0.8%
19.6%		19.6%	
192	11.5%	392	16.2%
4.0%		4.0%	
710	4.5%	1,350	13.3%

3. 為替レートの状況

	11/3期 1Q	12/3期 1Q	11/3 期末	11/6 期末
円/USD	92	82	83	81
円/EUR	117	117	118	117

* 為替レートの変動の影響により、当期において売上高で61億円の減収、営業利益においては51億円の減益の影響がありました。

12/3期 2Q予想
80
110

12/3期 通期予想
80
110

4. 研究開発費の状況

	11/3期 1Q	12/3期 1Q	増減	増減率
研究開発費 (対売上高比率)	365 16.2%	435 17.3%	50	13.0%

(億円)

12/3期 2Q予想	増減率	12/3期 通期予想	増減率
980 20.5%	-6.5%	1,990 20.4%	-8.4%

5. 医療用医薬品事業の詳細

1) 主要製品の連結売上高

(億円)

	11/3期 1Q	12/3期 1Q	増減	増減率
プログラフ	434	417	-17	-3.9%
自社販売計	415	400	-14	-3.6%
国内(グラセブター含む)	99	110	10	10.8%
米州	113	79	-34	-29.8%
欧州	161	172	10	6.4%
内、アドバグラフ	32	41	9	28.8%
アジア	39	37	-2	-5.3%
輸出外部売上	19	17	-2	-11.0%
ハルナール	208	172	-36	-17.4%
自社販売計	165	158	-6	-4.1%
国内	79	72	-7	-9.5%
欧州	61	58	-2	-4.4%
内、カプセル	21	21	0	2.2%
内、Omnice OCAS	40	36	-3	-7.9%
アジア	23	25	1	7.9%
バルク・ロイヤリティ等	43	13	-29	-68.2%
ベンケア	220	259	39	17.8%
国内	65	79	13	21.2%
米州	92	99	7	7.7%
欧州	57	72	14	25.9%
アジア	3	7	3	95.4%
ファンガード/マイカミン	61	63	2	3.3%
国内	31	31	-0	-1.4%
米州	21	20	-1	-6.8%
欧州	5	8	2	43.7%
アジア	2	4	1	48.0%
プロトピック	44	43	-0	-0.9%
国内	8	8	-0	-0.3%
米州	18	17	-0	-3.3%
欧州	14	14	-0	-0.3%
アジア	2	3	0	10.2%

注: 個別製品の売上高のうち、国内売上の開示は仕切価ベースです。

	12/3期 2Q予想	増減率	12/3期 通期予想	増減率
	785	-3.9%	1,555	-4.4%
	758	-3.9%	1,504	-3.7%
	216	12.5%	445	12.2%
	178	-16.2%	343	-16.1%
	288	-6.2%	560	-7.6%
	75	-1.1%	155	4.6%
	26	-3.8%	51	-21.1%
	308	-7.9%	617	-7.3%
	289	-6.3%	578	-5.6%
	135	-9.3%	271	-8.7%
	99	-9.7%	196	-9.0%
	31	-15.6%	67	-11.8%
	68	-6.7%	129	-7.5%
	50	10.3%	103	12.0%
	19	-26.9%	38	-26.6%
	461	10.6%	963	11.2%
	132	9.8%	272	6.5%
	189	6.3%	393	9.6%
	128	15.5%	271	15.0%
	11	74.2%	25	77.3%
	133	8.6%	274	9.3%
	62	-0.8%	124	-2.1%
	42	0.5%	85	1.5%
	14	35.1%	34	42.4%
	14	99.4%	30	89.5%
	86	6.8%	175	7.7%
	17	13.9%	34	15.3%
	33	-2.2%	68	-3.8%
	25	-0.2%	53	2.5%
	10	71.0%	19	95.7%

2) その他の主力製品の動向

(億円)

【国内医療用医薬品】 ＜グローバル品(再掲)＞	11/3期 1Q	12/3期 1Q	増減	増減率
プログラフ(グラセプター含む)	99	110	10	10.8%
ハルナール	79	72	-7	-9.5%
ベシケア	65	79	13	21.2%
ファンガード	31	31	-0	-1.4%
プロトピック	8	8	-0	-0.3%
＜国内製品＞				
リピトール	247	247	-0	-0.1%
ミカルデイス	184	215	30	16.6%
内、ミコンビ	5	25	20	410.5%
内、ミカムロ(2010年10月発売)	-	21	21	-
ガスター	112	99	-12	-11.5%
マイスリー	79	85	6	7.7%
セロクエル	67	71	3	5.8%
ワクチン	9	17	8	87.2%
セフゾン	24	21	-3	-14.2%
フランドル	27	24	-2	-8.9%
ルボックス	23	18	-5	-23.2%
セレコックス	60	79	19	31.8%
ジェニナック	24	29	4	18.0%
イリボ-	4	4	0	11.2%
ボノテオ	5	7	1	32.2%
シムビコート(2010年1月発売)	22	45	23	103.6%
国内医療用医薬品 計	1,313	1,345	32	2.4%

注:売上高の開示は仕切価ベースです。

12/3期 2Q予想	増減率	12/3期 通期予想	増減率
216	12.5%	445	12.2%
135	-9.3%	271	-8.7%
132	9.8%	272	6.5%
62	-0.8%	124	-2.1%
17	13.9%	34	15.3%
492	2.4%	927	-4.7%
392	10.9%	814	7.3%
187	-11.3%	368	-11.8%
167	6.3%	342	4.6%
138	6.9%	279	5.3%
56	13.8%	197	5.2%
42	-11.8%	86	-8.7%
48	-6.0%	93	-8.0%
38	-12.2%	71	-13.6%
149	25.4%	309	22.8%
52	27.1%	120	17.6%
10	23.8%	20	19.0%
16	44.6%	51	109.1%
104	142.8%	243	102.6%
2,608	3.7%	5,330	1.4%

(億円)

	11/3期 1Q	12/3期 1Q	増減	増減率
【海外医療用医薬品】				
スキヤン※	119	123	3	3.1%
内、レキスキャン	93	107	13	14.4%
アンベンゾム	15	12	-2	-19.2%
バブリゾール	1	1	-0	-17.2%
アメビブ	2	1	-1	-38.7%
ヴィバタイプ	0	3	2	553.0%
エリガード	35	37	1	4.3%
キューテンザ	0	1	1	-

※アデノスキャンとレキスキャンの合算

	12/3期 2Q予想	増減率	12/3期 通期予想	増減率
	235	-1.6%	457	-4.6%
	28	-10.1%	56	-9.9%
	3	6.7%	8	3.9%
	3	-29.7%	5	-36.0%
	68	1.9%	141	2.2%

(億円)

	11/3期 1Q	12/3期 1Q	増減	増減率
【輸出外部売上】				
セフゾン	4	4	-0	-7.7%
セフスバン	18	20	2	11.3%

	12/3期 2Q予想	増減率	12/3期 通期予想	増減率
	4	-28.8%	10	-37.3%
	26	-21.4%	50	-16.6%

(億円)

	11/3期 1Q	12/3期 1Q	増減	増減率
【OSI関連収入】				
OSI関連収入計	-	103	103	-
タルセバ 米国	-	45	45	-
米国以外	-	35	35	-
DPP4ロイヤリティ	-	22	22	-

	12/3期 2Q予想	増減率	12/3期 通期予想	増減率
	211	93.7%	421	32.6%

【欧米地域の売上高の状況】

単位:MS

米州 売上高	11/3期 1Q		12/3期 1Q		増減	増減率
	432	590	158	36.7%		
プログラフ	123	97	-26	-21.0%		
スキャン※	129	150	20	16.1%		
内、レキスキャン	101	131	29	28.7%		
アンビソーム	16	15	-1	-9.1%		
プロトピック	20	21	1	8.8%		
ベシケア	100	122	21	21.3%		
マイカミン	23	24	1	4.9%		
パブリゾール	2	1	-0	-6.8%		
アメビブ	3	2	-0	-31.0%		
ヴァイバティブ	0	4	3	635.0%		
タルセバ	-	98	98	-		
米国	-	56	56	-		
米国以外	-	42	42	-		
DPP4ロイヤリティ	-	27	27	-		

※アドテナスキャンとレキスキャンの合算

12/3期 2Q予想	増減率		12/3期 通期予想	増減率
1,208	21.3%	2,408	10.7%	
222	-6.9%	429	-10.1%	
294	9.4%	571	2.2%	
35	-0.1%	70	-3.5%	
41	8.7%	85	3.1%	
236	18.2%	491	17.5%	
52	11.8%	106	8.7%	
4	18.7%	10	11.3%	
3	-21.9%	7	-31.4%	

単位:ME

欧州 売上高	11/3期 1Q		12/3期 1Q		増減	増減率
	447	467	20	4.6%		
ハルナール	89	61	-27	-31.0%		
自販計	52	50	-2	-4.7%		
内、カプセル	18	18	0	1.8%		
内、OCAS	34	31	-2	-8.2%		
バルクロイヤリティ	37	11	-25	-68.3%		
プログラフ	154	160	6	4.2%		
自販計	138	146	8	6.0%		
内、アドバグラフ	27	35	7	28.4%		
輸出外部売上	16	14	-1	-11.2%		
ベシケア	49	62	12	25.4%		
プロトピック	12	12	0	-0.7%		
マイカミン	5	7	2	43.2%		
エリガード	30	31	1	4.0%		
キューテンザ	0	1	1	-		

12/3期 2Q予想	増減率		12/3期 通期予想	増減率
850	2.2%	1,739	3.6%	
108	-10.0%	213	-10.0%	
90	-6.6%	178	-6.5%	
28	-12.6%	61	-9.3%	
61	-3.5%	117	-4.9%	
17	-24.3%	35	-24.6%	
286	-2.7%	554	-6.3%	
262	-2.9%	509	-5.0%	
23	0.2%	45	-19.2%	
116	19.5%	246	18.3%	
23	3.3%	48	5.4%	
13	39.8%	31	46.5%	
62	5.5%	129	5.1%	

6. 連結貸借対照表

(億円：億円未満切捨て表示)

科目	2011年3月末		2011年6月末		増減	コメント
	金額	金額	金額	金額		
資産合計	13,350	13,517	166			
流動資産	6,531	6,890	358			
現金及び預金	1,428	1,660	231			
受取手形及び売掛金	2,625	2,603	-21			
有価証券	339	462	122			
たな卸資産	1,168	1,150	-18			
その他	983	1,027	44			
貸倒引当金	-13	-14	-0			
固定資産	6,819	6,627	-192			
有形固定資産	1,901	1,911	9			
無形固定資産	3,671	3,558	-113			
のれん	1,012	1,016	4			
特許権	2,367	2,261	-106			
その他	291	280	-11			
投資その他の資産	1,245	1,157	-88			
投資有価証券	602	585	-16			
その他	644	571	-72			
貸倒引当金	-0	-0	-			

・特許権

OSI社償却(-50)

DPP4関連資産の減損(-34)

(億円：億円未満切捨て表示)

科目	2011年3月末		2011年6月末		増減	コメント
	金額	金額	金額	金額		
負債・純資産合計	13,350	13,517	166			
負債合計	3,139	3,461	321			
流動負債	2,396	2,735	339			
支払手形及び買掛金	886	972	86			
未払法人税等	198	155	-42			
引当金	35	37	2			
その他	1,277	1,569	292			
固定負債	743	726	-17			
退職給付引当金	172	172	0			
その他	571	553	-17			・その他 有価証券購入に関わる 期末未決済額の増加(+230)
純資産合計	10,210	10,055	-155			
資本金	1,030	1,030	-			
資本剰余金	1,768	1,768	-			
利益剰余金	8,743	8,694	-48			
自己株式	-234	-234	0			
その他有価証券評価差額金	94	100	5			
為替換算調整勘定	-1,205	-1,318	-112			
新株予約権	15	15	0			

1. グローバル開発品

(1) 承認

開発コード 一般名	製品名 (承認時期)	薬効/作用機序	対象疾患	地域	剤形	自社 /導入	備考
YM178 ミラヘグロン	ヘタニス (2011年7月)	β3受容体 作動薬	過活動膀胱における 尿意切迫感、 頻尿及び切迫性尿失禁	日本	経口	自社	

(2) 申請中(最も開発の進んでいる地域のフェーズ)

開発コード 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社 /導入	備考
テラバンシン	脂質化 グリコペプチド系 抗生物質	グラム陽性菌に起因する 複雑性皮膚・軟部組織 感染症	欧州 申請 (09/10)	注射	Theravance	
		院内肺炎	米国 申請 ^(*) (09/01) 欧州 申請 ^(**) (09/10)			
		MRSA感染症	日本 P-I			

*2009年11月にFDAより、コンプレリス® スルターを受領。2010年12月に2回目のコンプレリス® スルターを受領。

**2011年5月にCHMPより承認勧告を受領。

(3) P-Ⅲ～P-Ⅱ (最も開発の進んでいる地域のフェーズ)

開発コード 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社 /導入	備考
YM178 ミラベグロン	β3受容体 作動薬	過活動膀胱における 尿意切迫感、 頻尿及び切迫性尿失禁	米国 P-Ⅲ 欧州 P-Ⅲ	経口	自社	
YM150 タレキサバン	ファクター-Xa 阻害剤	術後静脈血栓塞栓症予防	日本/アジア P-Ⅲ 欧州 P-Ⅱ 米国 P-Ⅱ	経口	自社	
		心房細動における血栓症予防	欧州 P-Ⅱ 日本/アジア P-Ⅱ			
		急性冠症候群	欧州 P-Ⅱ			
EC905 ソリフェナシ ン/ タムスロシ ン	ソリフェナシ ンと タムスロシ ンの 併用療法	前立腺肥大症に伴う排尿障害	欧州 P-Ⅲ	経口	自社	
MDV3100	抗アンドロゲン剤	前立腺がん	米国 P-Ⅲ 欧州 P-Ⅲ 日本 P-Ⅲ アジア P-Ⅲ	経口	Medivation	
ASP1941 イブラグリフロシ ン	SGLT2阻害剤	2型糖尿病	日本 P-Ⅲ 米国 P-Ⅱ 欧州 P-Ⅱ	経口	自社 (寿製薬と 共同開発)	
イザブコナゾール	アゾール系 抗真菌剤	侵襲性アスペルギルス	米国/欧州 P-Ⅲ	注射 経口	Basilea	
		カンジダ血症/侵襲性カンジダ症	米国/欧州 P-Ⅲ			
エルロチニブ (タルセバ)	HER1/EGFR チロシナーゼ 阻害剤	非小細胞肺がん (EGFR変異患者における 標準治療、アジュバント療法)、 肝細胞がん	米国 P-Ⅲ	経口	自社 (OSI)	効能追加
OSI-906	IGF-1R/IR チロシナーゼ 阻害剤	副腎皮質がん	米国 P-Ⅲ	経口	自社 (OSI)	
		卵巣がん、非小細胞肺がん、 肝細胞がん	米国 P-Ⅱ			
チボサニブ	トリプル血管内皮 細胞増殖因子 (VEGF) 受容体阻害剤	腎細胞がん	米国/欧州 P-Ⅲ	経口	AVEO	
		乳がん、大腸がん	米国/欧州 P-Ⅰ			

(3) P-Ⅲ～P-Ⅱ (最も開発の進んでいる地域のフェーズ) (続き)

開発コード 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社 /導入	備考
ASP0113 トランスバックス	サイトメガロウイルス DNAワクチン	造血幹細胞移植時の サイトメガロウイルス血症予防	米国/欧州 P-Ⅲ	注射	Vical	
		臓器移植時の サイトメガロウイルス血症予防	米国/欧州 P-Ⅱ			
YM155	サバイヒン 発現抑制剤	乳がん、非ホジキンリンパ腫	米国 P-Ⅱ 欧州 P-Ⅱ 日本 P-Ⅰ	注射	自社	
AC220	FLT3チロシン キナーゼ阻害剤	急性骨髄性白血病	米国 P-Ⅱ 欧州 P-Ⅱ	経口	Ambit	
ASP1517 (FG-4592)	HIF安定化剤	腎性貧血	欧州 P-Ⅱ 日本 P-Ⅰ	経口	FibroGen	
YM311 (FG-2216)	HIF安定化剤	腎性貧血	欧州 P-Ⅱ 日本 P-Ⅰ	経口	FibroGen	
AGS-1C4D4	抗体(前立腺 幹細胞抗原認識)	膵臓がん	米国/欧州 P-Ⅱ	注射	自社 (Agensys)	
ASP015K	免疫抑制剤	臓器移植における 拒絶反応の抑制	米国 P-Ⅱ 日本 P-Ⅰ	経口	自社	
ASKP1240	抗CD40抗体	臓器移植における 拒絶反応の抑制	米国 P-Ⅱ 日本 P-Ⅰ	注射	協和発酵 キリン	
OSI-027	mTORキナーゼ 阻害剤	腎細胞がん	米国 P-Ⅱ	経口	自社 (OSI)	
PSN821	GPR119作動薬	2型糖尿病、肥満	欧州 P-Ⅱ	経口	自社 (OSI)	
YM905 ソリフェナシン	ムスカリンM ₃ 受容体拮抗剤	小児の 神経因性膀胱と過活動膀胱	米国/欧州 P-Ⅱ	経口	自社	効能追加
ASP8597 ダイアネキシン	ホスファチジルセリン 結合阻害	腎移植後の 臓器機能障害予防	米国 P-Ⅱ	注射	Alavita	
EB178 ソリフェナシン/ ミラベグロン	ソリフェナシンと ミラベグロンの 併用療法	過活動膀胱における 尿意切迫感、頻尿 及び切迫性尿失禁	欧州 P-Ⅱ	経口	自社	
ASP3652	求心性神経活動 抑制	慢性前立腺炎/ 慢性骨盤痛症候群	欧州 P-Ⅱ 日本 P-Ⅰ	経口	自社	

2. ローカル開発品：日本

(1) 承認

開発コード 一般名	製品名 (承認時期)	薬効/作用機序	対象疾患	地域	剤形	自社 /導入	備考
YM529 ミドロン酸	ホノテオ 50 mg錠 (2011年7月)	骨吸収抑制剤	骨粗鬆症 (4週に1回服用)	日本	経口	自社 (小野薬品と 共同開発)	剤形追加
FK506 タクロリムス	フロクラフ グラセプター (2011年7月)	免疫抑制剤	小腸移植における 拒絶反応の抑制	日本	経口 注射	自社	効能追加

(2) 申請中(最も開発の進んでいる地域のフェーズ)

開発コード 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社 /導入	備考
ASP8825 (XP13512)	ガバペンチンの プロドラッグ	レストレスレッグス症候群	日本 申請 (09/11)	経口	XenoPort	
YM443 アコチアミド	アセチルコリン 分解酵素阻害剤	機能性ディスペプシア	日本 申請 (10/09)	経口	ゼリア新薬	
ASP3550 デカレリクス	GnRH受容体 拮抗剤	前立腺がん (1ヶ月製剤)	日本 申請 (10/10)	注射	Ferring	剤形追加
		前立腺がん (3ヶ月製剤)	日本 P-II			
ASP1585 (AMG223) ヒキサロマー	アミン機能性 リン酸結合性 ポリマー	透析中の慢性腎不全患者に おける高リン血症	日本 申請 (11/03)	経口	llypsa/ Amgen	
YM177 セレコキシブ	シクロオキシゲナーゼ II 阻害剤	手術後、外傷後並びに 抜歯後の消炎・鎮痛	日本 申請 (11/03)	経口	Pfizer	効能追加

(3) P-Ⅲ～P-Ⅱ

開発コード 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社 /導入	備考
YM533 ペラプロスト ナトリウム	プロスタサイクリン 受容体刺激剤	慢性腎不全 (原発性・腎硬化)	日本/アジア P-Ⅲ	経口	東レ	効能追加 剤形追加
YM060 ラモセロン	5-HT3受容体 拮抗剤	過敏性腸症候群 女性患者	日本 P-Ⅱ	経口	自社	効能追加
		過敏性腸症候群 (口腔内崩壊錠)	日本 生物学的 同等性試験			剤形追加
ASP7373	インフルエンザワクチン	インフルエンザ(H5N1)の予防	日本 P-Ⅱ	注射	UMNファーマ	
ASP7374	インフルエンザワクチン	季節性インフルエンザの予防	日本 P-Ⅱ	注射	UMNファーマ	

3. ローカル開発品: 欧州

(1) 申請中

開発コード 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社 /導入	備考
フィダキソマイシン	大環状抗菌剤	クロストリジウム・ティフィシル 感染症	欧州 申請 (10/07)	経口	Optimer	

4. P- I

開発コード 一般名	対象疾患	剤形	自社/導入
AGS-16M8F	がん (ADC技術活用)	注射	自社 (Agensys)
ASG-5ME	がん (ADC技術活用)	注射	自社 (Agensys) [Seattle Geneticsと 共同開発]
ASP7035	夜間頻尿	経口	自社
ASP0777	アルツハイマー病[認知症]	経口	自社
ASP3291	潰瘍性大腸炎	経口	自社
FK949E クエチアピン	大うつ病	経口	AstraZeneca
ASP4178	2型糖尿病	経口	自社
ASP5034	2型糖尿病	経口	自社
ASP1707	前立腺がん、子宮内膜症	経口	自社
ASP0306	前立腺肥大症に伴う排尿障害	経口	自社
ASP4058	多発性硬化症	経口	自社
ASP0456 リナクロド [®]	過敏性腸症候群	経口	Ironwood
ASP4901 (AKP-002)	前立腺肥大症に伴う排尿障害	経口	あすか製薬
ASP8477	神経因性疼痛	経口	自社
ASP2408	関節リウマチ	注射	自社 (Perseid)
ASP3026	がん	経口	自社
ASP9521	前立腺がん	経口	自社
AGS-22M6E	がん (ADC技術活用)	注射	自社 (Agensys) [Seattle Geneticsと 共同開発]
ASP7147	過敏性腸症候群	経口	自社

【2011年5月12日 決算発表時からの変更箇所】

承認

•YM178(ベタニス)の製造販売承認を日本で取得したことから、承認の欄に移動した。

開発コード 一般名	製品名 (承認時期)	薬効/作用機序	対象疾患	地域	剤形	自社 /導入	備考
YM178 ミラベグロン	ベタニス (2011年7月)	β3受容体 作動薬	過活動膀胱における 尿意切迫感、 頻尿及び切迫性尿失禁	日本	経口	自社	

•YM529(ボノテオ 50 mg錠)の剤形追加について製造販売承認を日本で取得したことから、承認の欄に移動した。

•FK506(プログラフ、グラセプター)の効能追加について製造販売承認を日本で取得したことから、承認の欄に追加した。

開発コード 一般名	製品名 (承認時期)	薬効/作用機序	対象疾患	地域	剤形	自社 /導入	備考
YM529 ミトロン酸	ボノテオ 50 mg錠 (2011年7月)	骨吸収抑制剤	骨粗鬆症 (4週に1回服用)	日本	経口	自社 (小野薬品と 共同開発)	剤形追加
FK506 タコリムス	プログラフ グラセプター (2011年7月)	免疫抑制剤	小腸移植における 拒絶反応の抑制	日本	経口 注射	自社	効能追加

申請中

・テラバンシン [グラム陽性菌に起因する複雑性皮膚・軟部組織感染症] について、欧州で2011年5月にCHMPから承認勧告を受領したことを追記した。(下線部変更)

開発コード 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社 /導入	備考
テラバンシン	脂質化 グリコペプチド系 抗生物質	院内肺炎	米国 申請 ^(*) (09/01) 欧州 申請 ^(**) (09/10)	注射	Theravance	

*2009年11月にFDAより、コンプリートレスホンスレーターを受領。2010年12月に2回目のコンプリートレスホンスレーターを受領。

**2011年5月にCHMPより承認勧告を受領。

・RSD1235 [心房細動] の権利をMerck社に譲渡したため、米国で申請中のローカル開発品から削除した。

開発コード 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社 /導入	備考
RSD1235 パナカント	抗不整脈剤	心房細動	米国 申請 ^(*) (06/12)	注射	Cardiome	

*2008年8月にFDAより、承認可能通知を受領。

P-III ~ P-II

・YM178の製造販売承認を日本で取得したことから、「開発段階/地域」の記載を変更し、P-III ~ P-II の欄に移動した。

開発コード 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社 /導入	備考
YM178 ミラヘグロン	β3受容体 作動薬	過活動膀胱における 尿意切迫感、 頻尿及び切迫性尿失禁	米国 P-III 欧州 P-III	経口	自社	

・MDV3100 [前立腺がん] が日本とアジアでフェーズ3段階に入ったため、「開発段階/地域」の記載を変更した。
(下線部変更)

・ASP3652 [慢性前立腺炎/慢性骨盤痛症候群] が日本でフェーズ1段階に入ったため、「開発段階/地域」の記載を変更した。(下線部変更)

開発コード 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社 /導入	備考
MDV3100	抗アンドロゲン剤	前立腺がん	米国 P-III 欧州 P-III 日本 P-III アジア P-III	経口	Medivation	
ASP3652	求心性神経活動 抑制	慢性前立腺炎/ 慢性骨盤痛症候群	欧州 P-II 日本 P-I	経口	自社	

・Vical社から導入したASP0113(トランスバックス) をP-III ~ P-II の欄に追加した。

開発コード 一般名	薬効/作用機序	対象疾患	開発段階 地域	剤形	自社 /導入	備考
ASP0113 トランスバックス	サイトメガロウイルス DNAワクチン	造血幹細胞移植時の サイトメガロウイルス血症予防	米国/欧州 P-III	注射	Vical	
		臓器移植時の サイトメガロウイルス血症予防	米国/欧州 P-II			

P-I

・AGS-22M6E [がん] について、Seattle Genetics社と共同開発を行うことになったため、「自社/導入」に追記した。
(下線部変更)

開発コード 一般名	対象疾患	剤形	自社/導入
AGS-22M6E	がん (ADC技術活用)	注射	自社 (Agensys) [Seattle Geneticsと 共同開発]